

平成26年第4回（12月）定例会一般質問

届出順	議席	発言事項	要旨	答弁者	備考
1	6番 (沖)	・地方創生について	<p>①今後10年間の人口の見通しと直近10年間の出生数は</p> <p>②人口減少による行政への影響はどのような事が考えられるか。また、その対策について</p> <p>③少子化による学校教育への影響、特に津木地区における今後の見通しと対策は</p> <p>④地方創生の案づくりが求められていると思いますが、地方の声をどのように発信していきますか。</p> <p>⑤地方創生担当を兼務した副町長を置く考えはありませんか。</p>	町長 " 町教育長 町長 "	
2	3番 (岡崎)	<p>・遊休農地について</p> <p>・稲むらの火の館を拠点とした町づくりについて</p>	<p>①広川町において遊休農地の現状は</p> <p>②その対策は</p> <p>③広川町版「農地バンク」を設置できないか</p> <p>①東濱口邸が重要文化財に指定され、また、戸田家住宅が町に寄贈されたのを期に歴史と文化をテーマとした町づくりをする必要があると思うが、今後の具体的な計画は</p> <p>②次代を担う子ども達の郷土愛を育むために教材として館・東濱口邸・戸田家住宅の活用を</p>	町長 " 教育長	

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 広川町の法人税の均等割について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人税の標準税額は資本金や従業員数により年額5万円から300万円の間で9段階に定められているが、広川町の場合、6万円から360万円になっている。見直す考えはないのか。 	町 長	
3	1 番 (松林)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災について ・ 国民健康保険料について 	<ul style="list-style-type: none"> ①津波避難訓練の工夫と避難場所を隣町と話し合っ指定できないか。 ②28年水害時(60年前)避難住宅の土地を居住者に無償譲渡できないか ・ 国民健康保険料を値下げする考えは 	町 長 //	